



2018年2月5日（月）春日井市高蔵寺ニュータウン内における一般公道において、人間が「認知・判断・操作」を行わず、システムにより運転を制御する遠隔型（Level4）の公道自動運転実証実験を実施しました。

今回の実証実験では、春日井市保健センターから新池公園付近の約1kmの区間を走行し、遠隔型制御システムを使用した初めての右折合流および信号認識による左折にも成功いたしました。また、市民の皆様には、モニター調査として実験車両に乗りいただき、事前及び事後アンケートにご協力いただきました。本実証実験を受け、アイサンテクノロジーの作成する高精度3次元地図データは、自動運転を支える技術として今後も研磨してまいります。



一般公道においては、初となる右折合流に成功しました。



左より、当社取締役 佐藤直人、愛知県知事 大村秀章氏、春日井市長 伊藤太氏



遠隔監視場所の様子です。



信号を認識した左折も行いました。



試乗後、「スムーズな動きで、近未来を予感するような体験だった」と大村知事がコメントされました。



モニター調査の様子です。

【免責とお断り・注意事項】本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対する、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。